



小さな社内感恩ストーリー

私は去る2月24日入社した新社員です。ある日、私は車で上海に行き、会社へ到着するも既に遅い夜中でした。私はある日に限って、生活用品の準備に間に合わなく、途方に暮れていました。幸い、私のルームメイト劉麗君さんが退勤して帰る途中で、私の苦況を知った彼女、一日の仕事辛い思いなく、仕事のしんどいにも拘わらず、積極的又熱心的に私の面倒を見てくれました。その外、立ち仕事に慣れない第一日目に、退勤後宿舎へ戻って帰った時、足が腫れて、離職する気持が湧いて来ました。その折に私を助ました「堅持は勝利なり」と言って慰めてくれました。お陰で、現在もう既にこの一切合切適応できる事になり、ほんまに彼女の小事でも面倒を見てくれると言う心意で私を援助し、又激励して下さいました。麗君さん、誠にありがとうございました。心から感謝しています。

上海合璧製造課同仁 劉萍英

生活は平凡と言うが、ある時の生活中、往々に非凡な事が発生します。非凡な事多数な感動的ストーリーがあります。忘れられないある日の晩、私は機械調節に不注意、指が押さえられ、血がたくさん流れ出ました。宿舎に帰ってから、私は風呂に入り、頭を洗おうとしたら、ところが彼女が「駄目、駄目」だと言い張って、反対しました。然し、私は無理して風呂に入り、そして頭を洗う事ができなく、途方に暮れている時、彼女はどうしたのか、すつと私の身に近寄り、頭洗いに協定して貰いました。あの時私は感激感動、涙がぼろぼろ。私はほんまに彼女に感謝しました。その彼女は人味のある麗雪玲さんです。雪玲さんは思いやりのある師姉として尊敬して居ります。

上海合璧製造課同仁 張玉娟



我達が一緒になった時、その快樂は無比で

見て御覧、真っ赤な炭火が合璧人的情熱を充満し、細かい炊煙に、匂いを嗅いだのは自家の味である。高音譜記号造型の舞台上に、皆地面に座っている。合歡樹の木の下で、木陰に乗じて涼しさを取り、月季花の美景を飽覽、軽く触れるそよ風に吹いて来た清い香り、享受新鮮又甘い野菜と果物及び各式の焼熟の美味、冷ビールと配合。董事長のハーモニカの下に皆「歡樂場歌」の歌に楽しむ…。この様な快樂素敵な感覚は、「合璧」だけある。我等は一家の人、正真正名の一家人。と言うのは、幹部の同心同步同調は、社員に対して、関心關懷關照、もう既に活動毎の細かい節にある。

商い取引文化の感悟

商い取引について、私の様な「品質人」は資格が無く、但し、私は「百年以来卓越な売り渡し」思惟は、ずつと探索漸波形成原因、並びに如何にその原因を追求し、又波衝きの名人になれる様にと頑張っています。過ぎ去った百年は、売渡し領域が孕育、大発展の百年に発展。この売渡しの管理思惟は、不断なく創新と豊富の百年、又、打開理性的の売渡しの道から、一步一步に現在まで感性探究売渡しの百年に発展しました。感性的の売渡しは、大部分の企業は「關係建立」を追求している。例えば、御馳走作りとか、遊びの招待とか種々珍しい不正当な手段です。道德問題には触れず、斯様な作為は最もお客様に一時的偏愛を得られるが、但し、永続経営企業にとっては、大波の衝擊下では倒れる一方である。

一つの偶然の機会に、私は文化売渡しの言葉を見掛けました。原文に対しての解釈は、企業を通じて意識的に発見、認識分け、培育、創造、お客様に惚れられる価値観念、以ってお客様に企業認定と帰着感を生み出し、そして、認定される価値観念が一種の和譜、雰囲気が創造でき、有効的に企業とお客様の間の關係協調。これは企業供給連鎖正常運行に不可欠の粘着剤、その価値観が企業とお客様に一種の共同価値感作りし、全部の供給価値体系が不断なく前進するので。私の頭は突然開關光明になりました。元々衝き波のエリート選手とは文化売渡しの運用で、お客様に感動させ、彼達が主動に求めに来る、又、一生運、忠を尽くす人になれます。

高齢の董事長が、事務所の緑色盆栽の為に、遍々台湾からご来臨し、朝早く三〜四時頃に起床して、一枚一枚の枯れ葉を鋏で切り落として修整、又、手で一鉢一鉢の土を掘り返す事は、なるほどだと判りました。ある時は、遥か台湾からわざわざ電話で、「川岸の柳は害虫に侵されているかどうか! ツツジの花は何パーセント位咲いたか? 銀杏花の根の土壌を固める必要があるか? と詳しく尋ねします。更に高価で千年紫微と欧州の漢白玉彫置等を買入れました。特に、進入社の社員達に関心關懷關照を寄せ、彼等が病に罹って、苦難に陥った時、董事長は、あつさりと同愛の手を差し出しました。

董事長のこんな先知卓見は、2008年全世界經濟萎縮の時、合璧の營業額も増加不減。思えば2009年の時、中国では勞工荒が出現した時、合璧は不断無く社員達が親戚友達を紹介し、学校では、学生を会社へ送り、その為、2010年大陸各企業人員の流失率は、何と10%以上に高く、そして、合璧は5%以下に固く控えています。

品質人として、文化又良き素質ある「大家庭」で生活できる事、私にとって、ほんまに幸せです。特に「合璧人」として、高利益のある、又謙虚な戰場で働ける事、私は非常に感恩しています。

上海合璧品質課副理 周 楠



出版社: 合璧文化基金會 發行人: 詹其力 編輯指導: 陳慶焜、詹杰文 編譯: 李坤海 總編: 王迎春、林生富 編輯委員: 劉 珊、李高燕 印刷: 上海綜禾印刷有限公司

2011/07 第9期 07月10日發行

学校創立と企業合作のモデル 文芸交流記録の破り 董事長寧夏訪問講演会記録

2011年5月22日から26日まで、幸運に恵まれ、董事長、マネージャの林、王さんなどの一行が寧夏靈武職教中心文化芸術技師及び、その邀請演説(テーマ-成功の企業家)に赴きました。一行が銀川河東飛行場に到着した時、私達の思いの外、深く感動を覚えました。と言うのは、学校は上述の活動準備の忙殺期間にも拘わらず張校長先生ご夫婦、孫校長先生等五名の方がわざわざお迎えに来て、又、両手で花束を抱え献上し、歓迎の意を表しました。この様な深情、私達に永遠な記憶になりました。

參觀訪問の幾日に、私達は文化芸術記念日の開幕儀式参加し、各々のリーダーの訓話、各個のシートの精彩極るショーに、靈武職教中心の深厚な文化底力が深刻的に感受されました。例えば太極拳のショーは、人数が多寡だけれど、動作は見事に齊整一致。この学校のまじめな整備整理な態度と、尊し又まじめな勉勵態度が窺われます。その晩、私達が文芸晩会のショーの時、まず私達の目に入ったのが、三行大文字-「栽培訓練と就職は距離無し」、

「教学と実践距離無し」、と「学生と教師距離無し」等; このスローガンは非常に私達が學ぶ価値のある言葉です。「両者に距離無し」は、私達にこの啓発は「企業と学校、社会も同等距離に欲しい」! 又、別に多数なショーは、まるで職業性の演出家の如き、どのショーも活力四射。又、内容豊富で、多彩多姿である。就中、「中国ママさん」のショーは優秀廉潔。又、深刻な蘊蔵がある。その外、張校長と韓先生は、多忙中にも拘わらず、私達を賀蘭山岩画と水洞溝へ案内見物させて貰って、「寧夏の特色文化」を了承させられました。

今回の文化芸術技師に、当方方面は、多数な企業家及び当地寧夏省領導幹部等を招聘参加し、そして合璧が唯一に演説を受諾し、「成功の企業家」並びに会社のテーマで滔々と述べ立てました。今回演説の主旨は、「産学合作、共存共榮」の内容を三つのステップに分け、一つは、董事長の主題で、即ち「経営理念の重視、企業文化の深い耕し、超価値の創造、卓越偉大の謙虚」。二つはマネージャの林生富の副主題は: 「工場学校の合璧は、いかにして社員を栽培するか」。三つは私本人の副主題-「私達は一家の人達、関心關懷關照」。

25日の朝、私達は一刻も速く学校の公会堂に着いた時、演説会参加の多量な学生達が既に満人満席、総計1,500名越しです。丁度私達が精神込めてマイクを調節している時、突然台下から凄じ拍手と歓呼の声が四方八方から響き渡り、それと共に「詹爺様御機嫌様」と数十条の横綱が懸け、学生が喊声良く歓呼し、それに続いて、「詹董事長一行御歓迎致します。」「詹爺様が弊校の客になられた事、心から歓迎を、あなたを愛します、感謝致します!」大歓迎の意を表しました。この時、詹董事長は皆に両手を振りながら親切に皆に挨拶をし、まるで皆に笑わせる為か筒をポンポンと叩き、その時皆の拍手声が引つ切り無し、響いていて、会場が沸騰してました。

外界に過達した「合璧人」は元々この様に皆に尊重され、愛戴と歓迎された事、私は無限に自愛、榮耀の光に浴びさせられ、長らく我に拘らず!。音楽と共に学生が受賞台で獎品を貰ったその榮譽感に酔われて無我夢中-その刹那、私は突然我に返り、自己の任務-写真撮影の事を急に思い出し、一刻も早くかばんからカメラを取り出して「ばりばり」と撮影しました。

演説が正式登場、皆の目は講演と投影幕に集中、布幕に現れた「工場公園化並びに芸術化出現の時、又、会社の「感謝の恩報い、社会に恩返し」の崇高理念提言の時、又、感人肺腑の救助案件例のスクリーンを目撃した時、皆が涙いっぱい貴い泣きの時、又、董事長本人が人生処世哲学に触れた時、董事長の長い31年運動健康経験に触れた時、彼氏が毎朝四時から六時まで、継続32年運動耐力、又、彼に26年歴史の古びけたマイカーの時、40余年來布帯の為に40多年に亘る自家住宅は34年一回も修繕無しに触れた時、74歳長者の彼が熱心に日英文を勉強している事に触れている時、董事長の尊貴でありながら、作業員と一緒に列を並んで食事する事、以上のこの時、その時の美談に皆の心が震撼驚き、皆熱烈の拍手で、董事長に真摯の敬意を表している。演説が終了後、1,500人の聴衆者達は、心合わせて大声で「戦中は合璧を愛し、合璧は戦中を愛している、戦中と合璧は一家の人である」と幾重にも號咷、嘯唳の歓呼声が、講堂の屋根を突き破り、靈武の上空まで届いたのである。

演説会の円満成功は、各校の領導と先生方の誠心誠意の各種準備に感謝すべきである。会場の拍手と興奮の雰囲気は、正に靈武職教中心の熱情は淋漓盡くし致しに露瀝している事は、言うまでも無いのです。一度に1,500人参加した事無く、従来にも沢山の横綱標語も無く、一回の演説にも連続不断的拍手も無く、又、嘯唳なスローガンも無く、孫校長先生の如く精彩極まる終末結論: 又、一次演説に証書頒發する事も無く、書法家の字画一枚も無く、但し今回の演説は、私達に空前の記録を創造を得て、全く空前の記録です。皆に、感謝の意を捧げたいものです。

今回の演説はもう結束でした。然し空の流星の如くでは無く、逆に永遠の記録となり、正に生産不可阻礙の力と空間制限無く、継続的の拡散すでありましょう。

上海合璧總務 李高燕特助 利潤創造は企業經營の過程、「創造價值、共生共榮、感謝報恩、回饋社會」こそ我々經營の最終目的。